

GAGGENAU

取扱説明書

ビルトイン冷凍冷蔵庫



RB 472

目次

安全上のご注意	2	スーパーフリージング機能	11
警告	3	上手な解凍方法	11
注意	4	アイスメーカー	12
設置・接続の注意事項	5	ウォーターフィルター	12
各部の名称	6	庫内レイアウトの変更	13
コントロールパネル	7	ガラスシェルフ	13
電源の入れ方	8	ドアラック	14
言語の設定	8	ボトルホルダー	14
温度単位の設定	8	引き出し式トレイ	14
庫内温度の設定方法	8	冷凍庫トレイ	14
スペシャルファンクション	8	電源の切り方	15
設定の手順	8	自動霜取り機能	15
バケーションモード	9	お手入れについて	15
レストモード	9	故障かなと思ったら(トラブルシューティング)	16
エコモード	9	アフターサービスについて	18
アラーム機能	10	保証期間について	18
冷蔵室	10	長期使用家電安全対策	18
スーパークーリング機能	10	補修用性能部品	18
フレッシュクーリングドロア	10	仕様	19
冷凍室	11	設置について	19
冷凍食品の保存	11	廃棄についてのご注意	19
上手な冷凍方法	11		
上手な食品の包み方	11		

安全上のご注意

- この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するため、誤った取り扱いをした場合に想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性、及び物的損害が想定される内容。

 このマークは、ご使用者に特に注意を払っていただくべき点を示しています。

(絵表示の例)



△ 記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中には具体的な注意内容が描かれています。



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい）が描かれています。

「安全上のご注意」を守らなかったことによって発生した損傷や故障は、保障対象外となります。
この機器は日本国内での使用を前提として販売しております。

⚠ 警告

 <p>この機器を設置する前に、外観に損傷がないかを確認し下さい。</p> <p>損傷がある場合は危険ですので、設置および使用を中止し手ください。</p>	 <p>この機器は取扱説明書の中に記載されている本来の使用目的以外には使用しないで下さい。</p>
 <p>この機器は、必ず設置説明書に従って正しく設置して下さい。</p>	 <p>この機器は、必ずアース付きコンセントに接続して下さい。 コンセントの接続は、必ず資格のある電気技術者が行って下さい。</p>
 <p>分解・改造・修理はしないで下さい。 異常動作をして、火災・感電・けがの原因となります。 修理の場合はお買い求め先にご相談下さい。</p>	 <p>定格を守ってご使用下さい。</p>
 <p>本体や、庫内に水をかけないで下さい。 電気絶縁が低下し、感電・漏電・火災の恐れがあります。</p>	 <p>この機器を廃棄処分する際には事故防止のため、ドアを取り外してシェルフは付けたままにして下さい。 お子様が中に入り込まないようにご注意ください。</p>
 <p>お掃除や修理の際は、必ず冷凍庫の電源を切ってから行って下さい。 注意：修理は資格のあるアフターサービスの技術者にご依頼下さい。</p>	 <p>冷凍庫に登ったり、扉や庫内のシェルフにぶらさがったりしないで下さい。 けがをしたり、冷凍庫が損傷する場合があります。</p>
 <p>電源コードについて以下はお止め下さい。 損傷を加える・加工する・無理に曲げる ひっぱる・ねじる・束ねる・重い物を載せる・挟み込む 上記により電源コードが破損し、火災や感電の原因となる場合があります。</p>	 <p>電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないで下さい。 感電・ショート・発火の原因となります。</p>
 <p>電源プラグのほこりは、プラグを抜き、乾いた布でよく拭いて下さい。 電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。</p>	 <p>冷凍庫の上に物を置かないで下さい。 ドアの開閉などで落下し、けがをすることがあります。</p>
 <p>冷凍庫の作動中、アイスメーカーの氷放出部やその周辺には触れないで下さい。</p>	

● この機器は日本国内での使用を前提として販売しております。

⚠ 注意

	<p>ドアを開けると冷蔵庫の吊元側とドアの隙間が大きく開きます。 ドアを閉める際は、冷蔵庫とドアの隙間に手や指をはさまれないように十分に注意してください。 はさまれるとケガをする恐れがあります。</p>	
	<p>濡れた手、または湿った手で作動中の冷凍庫の冷表面に触らないでください。</p>	
	<p>電動式ガラスシェルフをご使用の際は、手をはさまれないようご注意ください。</p>	
	<p>プラグをコンセントから抜くときは、電源コードは引っ張らずに必ずプラグを持ってください。 感電やショート、または発火する場合があります。</p>	
	<p>アルコール濃度の高いものは、密封してまっすぐ立てて収納してください。 爆発する場合があります。</p>	
	<p>食品の保存期間には、鮮度や品質、庫内温度等さまざまな関連があります。 食品メーカーの保存についての指示や、賞味期限に注意してください。</p>	

製品を廃棄する際のご注意

- 電源コードからプラグを取り外し、電源コードは切断して使用できないようにしてください。
- ドアを取り外し、シェルフは取り付けたままにして、お子様が中に入り込んだり閉じ込められたりしないようご注意ください。

設置を行う方へ

この取扱説明書を、必ずご使用になるお客様へ渡してください。

ご使用になるお客様へ

この取扱説明書は、後で参照できるようにいつでも見られるところに保管してください。
 本体を他の人に譲渡されるときは、この取扱説明書も一緒にお渡しください。

設置の注意事項

⚠ 注意:

機器を以下の場所に設置しないでください。

- 屋外
- 水気のある場所
- 霜が発生する、または室温が氷点下になる恐れのある場所

設置場所について

機器は、換気の良い乾燥した場所に設置してください。

機器の使用可能温度範囲(室温)は13°Cから43°Cです。

直射日光のあたる場所や、オープンや暖房装置などの熱気が当たる場所に設置しないでください。

熱を発するものの近くに設置する時は、適切な断熱材を用いるか、少なくとも下記の距離をあけて設置してください。

- 電気クッカーから: 3cm
- ガスまたは固形燃料を用いたクッカーから: 30cm

設置場所寸法について

設置の際のトラブルを避けるため、また設置後の機器の納まりを良くするために、開口寸法を守ってください。

機器の固定について

この機器の側面、および上部をキャビネットまたは壁に確実に固定してください。

設置床面について

設置床面は水平・平坦な場所とし、メンテナンス時に手前に引きだせるような段差をつけないでください。

設置床面の最大耐荷重は、食品を最大量入れた際の「最大重量」以上である必要があります。

機器の最大重量

- RB 472 701 : 433kg

電源接続時の注意事項

⚠ 警告:

機器の設置は、必ず資格のある技術者が同梱の取扱説明書の指示に従って行ってください。

感電を防ぐために

- プラグはアース付きコンセントに接続して下さい。
- アース端子を取り外さないでください。
- アダプターを使用しないでください。
- 延長コードを使用しないでください。

これらの指示に従わなかった場合、死亡、火災、感電の原因となる恐れがあります。

機器が正しく設置されているかご不安の場合は、資格ある技術者かアフターサービスの技術者に点検をご依頼ください。

- 輸送中に、冷却システムの油が動いてしまう場合があります。機器の設置後、しばらくたってから電源を入れてください。
- 初めて電源を入れる際は、事前に庫内をきれいに掃除してください。
- 必ずアース付コンセントを準備してください。
- コンセントの設置は必ず資格のある技術者が行ってください。

電源接続時の注意事項

アイスメーカーを作動させるには、水道設備に接続する必要があります。水圧範囲は、25～120psi(1.72～8.25bar)です。

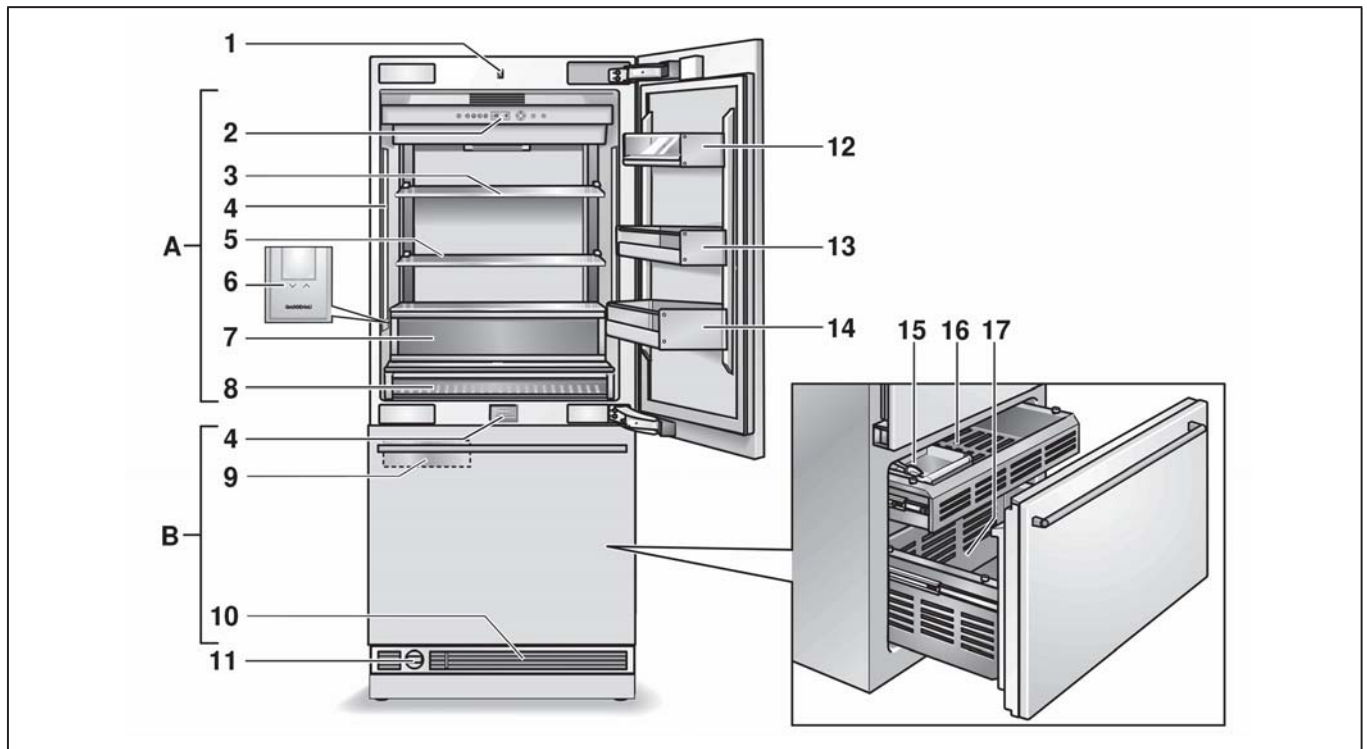
水道設備の設置及び水道への接続の際は必ずお住まいの地域の法令を遵守してください。

機器に接続する水道管には必ず個別に止水栓を取り付けてください。

止水栓を隠ぺいして設置しないでください。止水栓は機器に隣接するキャビネット内、もしくは手の届く場所に設置してください。

各部の名称

この取扱説明書は複数のモデルと共通です。モデルにより、図と多少異なる場合があります。



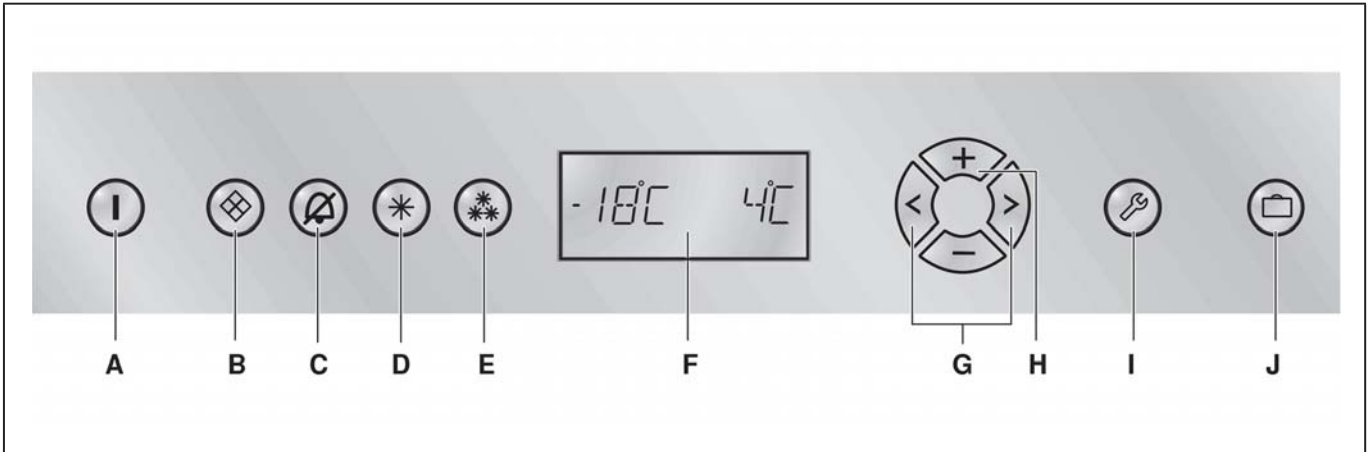
A 冷蔵室

- 1 庫内灯スイッチ
- 2 コントロールパネル
- 3 電動式ガラスシェルフ
- 4 庫内灯(LED)
- 5 ガラスシェルフ
- 6 電動式ガラスシェルフ用スイッチ
- 7 野菜/果物用ドア
- 8 フレッシュクーリングドア
- 12 乳製品用ドアラック
- 13 ドアラック
- 14 大型ドアラック

B 冷凍室

- 4 庫内灯(LED)
- 9 アイスメーカー
- 10 給排気口
- 11 ウォーターフィルター
- 15 アイスストックカー
- 16 引き出し式ストックカー
- 17 引き出し式冷凍庫

コントロールパネル



A 電源ボタン ①

機器の電源を入/切します。

B アイスメーカー 入/切ボタン ②

アイスメーカーのスイッチを入/切します。
12ページの「アイスメーカー」をご覧ください。

C アラーム停止ボタン ③

アラーム音を停止することができます。
10ページ「ドアアラーム」をご覧ください。

D スーパークーリングボタン *

スーパークーリング機能の入/切をします。
10ページ「スーパークーリング」をご覧ください。

E スーパーフリージングボタン ④

スーパーフリージング機能の入/切をします。
11ページ「スーパーフリージング」をご覧ください。

F ディスプレイ

冷蔵庫と冷凍庫の庫内温度が表示されます。
また、稼働している機能がシンボルで表示されます。

設定モードにするとディスプレイ上に、メニューや設定したオプションが表示されます。
8ページ「スペシャルファンクション」をご覧ください

G < > ボタン

< > ボタンを使用して庫内温度の設定ができます。
8ページ「庫内温度の設定」をご覧ください。

設定モードでメニューを選択するときに使用します。
8ページ「スペシャルファンクション」をご覧ください。

H +/- ボタン

庫内温度を設定ボタンを使って変更することができます。
8ページ「庫内温度の設定」をご覧ください。

各メニューで文字、または数値の選択に使用します。
8ページ「スペシャルファンクション」をご覧ください。

I 設定ボタン ⑤

設定モードの開始、または終了時に使用します。

設定ボタンで設定モードを終了すると、変更した設定内容が保存されます。

J バケーションモード ⑥

ホリデーモードの入/切をします。
8ページ「バケーションモード」をご覧ください。

ディスプレイに表示されるシンボル



冷蔵庫の機能設定中に表示されます。



冷凍庫の機能設定中に表示されます。



スーパークーリング、スーパーフリージング作動中に表示されます。10・11ページをご覧ください。



バケーションモード作動中に表示されます。
8ページをご覧ください。



設定している機能の ON/OFF を表示します。
8ページをご覧ください。



警告メッセージが表示されます。
10ページをご覧ください。



アイスメーカーのスイッチが入っている時表示されます。12ページをご覧ください。



ウォーターフィルターの交換をお知らせする時表示されます。12ページをご覧ください。

電源の入れ方

電源ボタンを押して下さい。

機器のスイッチを入れると、機器は冷蔵を開始します。
ドアが開いている時は庫内のライトが点灯します。

電源ボタンを押してください。

スイッチを入れると機器は冷却を始めます。
ドアが開いている時は庫内灯が点灯します。

出荷時は下記の温度に設定されています。

- 冷蔵庫：+4℃
- 冷凍庫：-18℃



⚠ 注意:

冷蔵庫のドアを閉める時、ドアの吊元側の隙間に手や指を挟まないよう注意してください。

冷蔵庫のドアにぶら下がらないでください。



言語設定

表示言語は、設定モードから変更が可能です。

- ・ 表示言語を変更するには
 1. 設定ボタン  を押してください。
 2. 設定言語が表示されるまで < または > ボタンを押してください。
 3. お好みの言語が表示されるまで + または - ボタンを押してください。
 4. 設定ボタン  を再度押すと設定が保存されます。

温度単位の設定


温度は華氏(°F)、または摂氏(°C)で表示が可能です。

1. 設定ボタン  を押してください。
2. ディスプレイに最初のメニューの「温度単位」が表示されます。
3. + または - のボタンを押して華氏(°F)、または摂氏(°C)表示に切り替えることができます。
4. 設定ボタン  を再度押すと設定が保存されます。

庫内温度の設定方法


冷蔵室

温度設定の可能範囲は2℃～8℃の間です。
通常時は4℃に設定されることをお勧めします。

1. 設定モードで > を押して、冷蔵庫側の設定を示す  を表示してください。
2. +ボタン(上げる)、-ボタン(下げる)でお好みの温度に設定してください。
温度は1℃単位で調節することができます。

冷凍室

温度設定の可能範囲は-16℃～-23℃の間です。
通常時は-18℃に設定されることをお勧めします。


1. 設定モードで < を押して、冷凍庫側の設定を示す  を表示してください。
2. +ボタン(上げる)、-ボタン(下げる)でお好みの温度に設定してください。
温度は1℃単位で調節することができます。

スペシャルファンクション

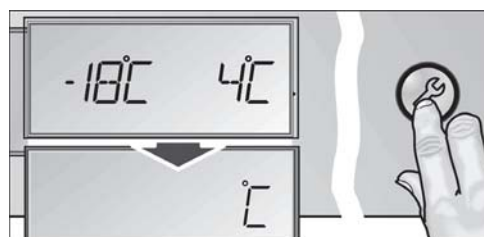
設定の手順

次のような手順で設定を変更することができます。

設定の開始

設定ボタン  を押してください。

ディスプレイに最初のメニュー(温度単位の設定)が表示されます。



次のメニューに切り替える方法

- ・ < または > ボタンを押してください。
ディスプレイに次のメニューと現在の設定が表示されます。



設定の終了

設定ボタン  を押して下さい。

設定の変更内容が全て保存されます。

注意:

20秒間ボタンが押されないと、設定モードは自動的に終了します。その際、設定の変更内容は全て保存されます。その後ディスプレイは通常画面に戻り、設定温度が表示されます。

設定の変更は < または > ボタンで次のメニューを選択した時点で保存されます。

設定モードで変更可能なオプションメニュー

メニュー	選択肢
温度単位	°F (華氏) °C (摂氏)
言語	英語 フランス語 スペイン語
サウンド	ON OFF
エコモード(省エネ機能)	ON OFF


バケーションモード

長期間不在にする時などに、機器の消費電力を抑えることができます。


バケーションモードを起動すると:

- エコ機能が起動します。
- 庫内灯が消灯します。
- スーパークーリング機能、スーパーフリージング機能が停止します。(作動中の場合)

バケーションモードの開始

- バケーションモードボタン  を押して下さい。ディスプレイに "VACATION" というシンボルが表示されます。また、設定された温度に代わり、工場であらかじめセットされた温度が表示されます。

バケーションモードの終了




- バケーションモードボタン  を再度押して下さい。バケーションモードを起動する前の設定と設定温度に戻ります。

レストモード


レストモードを起動すると、以下の機能がオフになります。

- アイスメーカー
- 作動音
- 庫内灯
- ディスプレイ上のメッセージ
- ディスプレイのバックライトの明るさが抑えられます。
- ボタンのロックロックされます。

レストモードの開始

1. スーパークーリングボタン  を押したままの状態、ホリデーモードボタン  を押して下さい。
2. スーパークーリングボタン  をそのまま3秒間押し続けてください。ディスプレイに "VACATION" というシンボルが点滅し、"RESTMODE" が表示されます。

レストモードの終了



バケーションボタン  を押して下さい。レストモードを起動する前の設定に戻ります。

エコモード



エコ機能 "ECO MODE" を作動させると、機器はエコモードに切り替わります。

工場で設定されたエコ機能を使えば、消費電力をより一層抑えることができます。また、ディスプレイのバックライトの消費電力も抑えることができます。

エコモードの開始


1. 設定ボタン  を押して下さい。
2. "ECO MODE" と表示されるまで > ボタンを押して下さい。現在の設定「OFF」が表示されます。
3. 設定を変更するために + ボタンを押して下さい。
4. 設定ボタン  を再度押して設定を保存して下さい。ディスプレイに "ECO" と表示されます。

エコモードの終了

1. 設定ボタン  を押して下さい。
2. "ECO MODE" と表示されるまで > ボタンを押して下さい。現在の設定「ON」が表示されます。
3. 設定をリセットするために - ボタンを押して下さい。
4. 設定ボタン  を押して設定を保存して下さい。

アラーム機能

警告アラームの止め方

アラーム停止ボタン  を押すとアラーム音が止まり、警告メッセージの表示は消えます。

ドアアラーム

機器のドアが3分以上開いた状態が続くと作動します。ドアを閉めるとアラームは停止します。

冷蔵室

警告:

機器内に爆発する恐れのある物を入れないでください。爆発する危険があります。

冷蔵室は出来上がった料理、ケーキ、ペストリー、保存食、牛乳、チーズ、果物はもちろん、低温に敏感な野菜やトロピカルフルーツにとっても理想的な保管場所です。

食品を購入する際の注意点:

購入時の鮮度が、食品の保存可能期間にとって重要です。冷蔵室に入れた時に新鮮であればあるほど、より長期間鮮度を保ちます。その為、食品等を購入される際は、常に鮮度にご注目ください。

調理済み製品および瓶詰め製品はメーカーによる賞味期限をチェックしてください。

庫内に食品を入れる際の注意点:


- 機器内に食品を入れる前にラップや蓋をしてください。香りや色、鮮度を保つことができるほか、風味が他の食品に移ることなく、プラスチック製部品が変色することはありません。
- 温かい食品や飲み物は冷えてから冷蔵庫内に入れてください。
- 庫内の空気吹き出し口が食品等で塞がれないようにしてください。空気の循環が妨げられます。また、空気吹き出し口のすぐ前に保存されている食品は吹き出してくる冷気で凍る可能性があります。
- プラスチック部分およびドアシール部に油分がつかないように注意してください。


スーパークーリング機能

スーパークーリング機能を設定すると、冷蔵室内を最も低い温度(2℃)で約6時間保ちます。約6時間を経過すると、自動的にスーパークーリング機能作動前の設定温度に戻ります。

スーパークーリングは大量の食品を冷やしたり、飲み物を速く冷やしたい時に便利です。


スーパークーリングの開始

1. スーパークーリングボタン  を押して下さい。

「SUPER 」というシンボルと設定温度がディスプレイに表示されます。



スーパークーリングの終了

- スーパークーリングボタン  を押して下さい。

フレッシュクーリングドア

フレッシュクーリングドア内は約0℃に保たれ、魚、肉、ソーセージ、チーズ、牛乳の保存に適しています。

フレッシュクーリングドア内の温度は、スライドコントローラーで若干調節ができます。

下記のようなポジションがおすすめです。

- 通常 : 肉、ソーセージ、鶏肉
- より低温 : 魚



冷凍室

⚠ 警告:

機器内に爆発する恐れのある物を入れないでください。爆発する危険があります。

解凍中、もしくは完全に解凍した食品を再び冷凍しないでください。

食品は冷凍する前に湯通しするか加熱してください。冷凍食品を、商品に記載されている保存期間を超えて保存しないでください。

冷凍庫は下記目的以外に使用しないでください。

- 冷凍食品の保存
- 氷を作る
- 食品を冷凍する

注意:

冷凍室のドアが完全にしまっていることを常に確認してください。

もしドアが開いていると、冷凍食品は解凍されてしまい、冷凍室は厚い氷で覆われてしまいます。

このような状態では、高い電力消費のためにエネルギーは浪費されます。

冷凍食品の保存

冷凍食品を購入する際の注意点

- 包装等に損傷はないかチェックしてください。
- 賞味期限をチェックしてください。
- 食料品店で -18°C 以下で保存されている必要があります。 -18°C 以上で保存されていた食品は、保存できる期間が短くなる場合があります。
- 冷凍食品の持ち運びは保冷バッグで行い、到着後は速やかに冷凍室に入れてください。

上手な冷凍方法

- 新鮮ない食品だけを冷凍してください。
- 風味が落ちたり、乾燥したりするのを防ぐために密閉容器に入れてください。
- 食品は素早く冷凍庫へ入れてください。

上手な食品の包み方

- 食品をラップで包んでください。
- 中の空気をしっかりと抜いてください。
- ラップにテープ等を貼って封をしてください。
- 食品名と日付を書いたラベルをラップに貼っておくと便利です。

スーパーフリージング機能

この機能を使うと、庫内温度をマイナス 30°C まで下げることができます。

食品を冷凍庫に入れる4～6時間前に、この機能のスイッチを入れておいてください。冷凍庫の容量いっぱい食品を入れる場合は、24時間前からスイッチを入れておいてください。

約2日経過すると、自動的にスーパーフリージングの作動前の設定温度に戻ります。

スーパーフリージングの開始

1. スーパーフリージングボタン \odot を押して下さい。

「SUPER \odot 」というシンボルと設定温度がディスプレイに表示されます。



スーパーフリージングの終了

- スーパーフリージングボタン \odot を押してください。

上手な解凍方法

- 室温で解凍する。
- 冷蔵庫内で解凍する。
- 電気オープンで解凍する。
- 電子レンジで解凍する。

アイスメーカー

アイスメーカーでは、キューブ状の氷を作る事ができます。

製氷が可能な温度に達するとただちにキューブ状の氷を作り始めます。
アイスストッカーが満杯になると、自動的に製氷が止まりません。

注意:

アイスメーカーが損傷、または故障する恐れがありますので、急速に冷凍する目的で、飲み物のボトルや食品を入れないでください。

アイスメーカーのスイッチを入れる:

1. アイスメーカーの下にアイスストッカーが、しっかりと奥まで挿入されているかを確認してください。
2. コントロールパネルのアイスメーカー 入/切ボタンを押してください。ディスプレイに「ICE」というシンボルが表示されます。



注意:

衛生上の理由により、アイスメーカーを初めてお使いになる際は、最初に製氷された氷(30~40個)は使用しないで捨ててください。

アイスメーカーのスイッチを切る:

注意:

必ずアイスメーカーのスイッチを切る数時間前に、水道の止水栓を閉じておいてください。

1. コントロールパネルのアイスメーカーボタン ⊗ を押してください。
2. アイスストッカーを取り出し、氷を出して空にしてから、再びケースをケース受けにしっかりとセットしてください。

ウォーターフィルター

⚠ 注意:

重病の発症や死亡事故を防ぐために、微生物学的また科学的に安全でない水や、適切な消毒処理等がされていない水は使用しないでください。

ウォーターフィルターの交換

⚠ 注意:

新しいウォーターフィルターに交換した場合:

- ウォーターフィルター交換後、24時間以内に製氷された氷は使用しないでください。
- 長期間貯蔵していた氷は破棄してください。
- 数週間から数ヶ月間フリーザー又はアイスメーカーをほとんど使用しなかった場合や、氷の味やにおいに異常が認められる場合はウォーターフィルターを交換してください。
- 装置内部に閉じ込められて圧縮された空気が原因で、水やカートリッジが飛び出る場合があります。ウォーターフィルターを取り外す際は注意してください。
- ウォーターフィルターは少なくとも6ヶ月毎に交換してください。

ディスプレイ左下に“FILTER”が表示された場合:

ウォーターフィルターの交換時期が近づいていることを表しています。

新しい専用のウォーターフィルターをご注文ください。
専用のウォーターフィルターのご購入は機器の販売店またはサービス店までお問い合わせください。

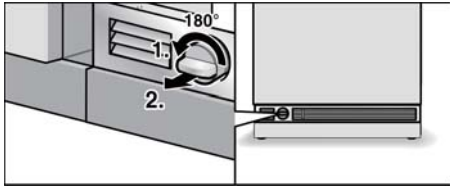
ディスプレイに以下のシンボルが表示された場合:



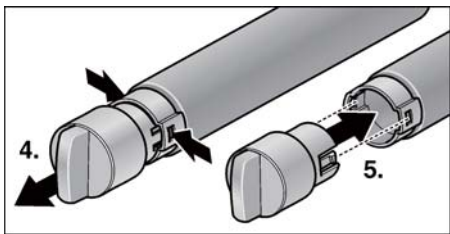
直ちにウォーターフィルターの交換を行ってください。

ウォーターフィルターの交換方法:

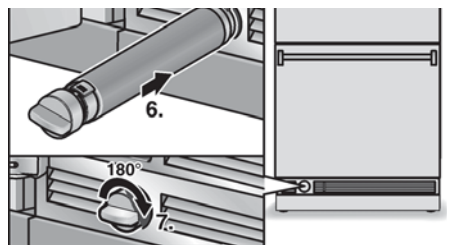
1. 機器下部にあるフィルターキャップを反時計回りに90度から180度回してください。
2. フィルターを引き抜いて取り外してください。



3. 新しいフィルターカートリッジをパッケージから取り出し、保護キャップを取り外してください。
4. 使用済みのフィルターからキャップを取り外してください。
5. キャップを新しいフィルターカートリッジに押し込んでください。



6. キャップを取り付けた新しいフィルターカートリッジを水平にしてフィルター装着部の一番奥まで押し込んでください。
7. フィルターカートリッジをキャップが水平になる位置までゆっくり時計回りに90度から180度回してください。



「FILTER」のシンボル表示のリセット方法:

スーパーフリージング入/切ボタンとアイスメーカー 入/切ボタンを同時に3秒間押ししてください。



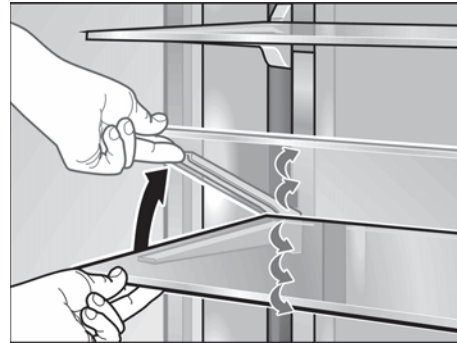
「FILTER」のシンボル表示をリセットしないと、次回のフィルター交換時期に「FILTER」シンボルが表示されなくなります。毎回フィルターを交換した後はリセットを行ってください。

庫内レイアウトの変更

ガラスシェルフ

ガラスシェルフの高さ調節:

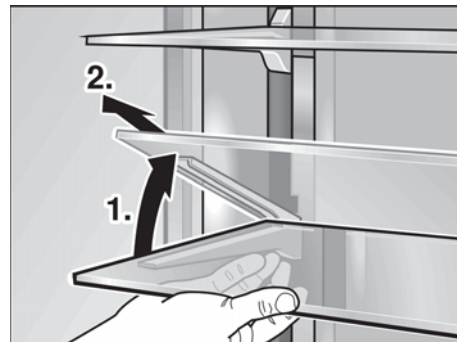
1. シェルフの前側を持ち上げ、ガイドに沿って上または下に移動させてください。



2. シェルフの前側を持ち上げ、ガイドに沿って上または下に移動させてください。

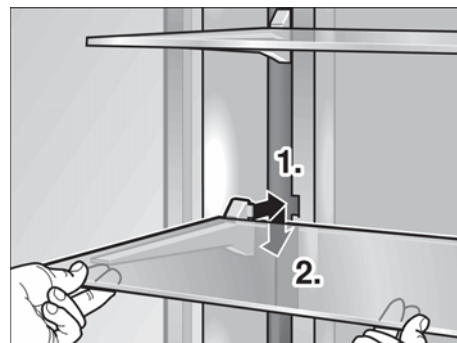
ガラスシェルフの取り外し:

1. シェルフの前側を持ち上げ、ガイドレールの凹部まで移動してください。
2. シェルフを手前に引き出してください。



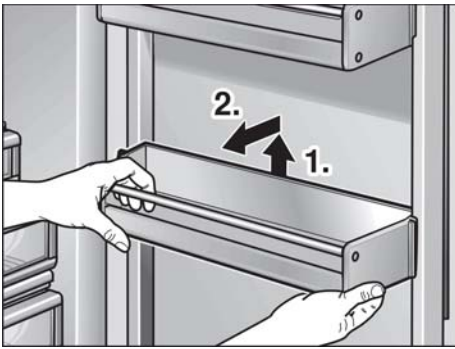
ガラスシェルフの再取り付け:

3. シェルフをガイドレールの凹部に差し込み、ご希望の高さの位置に置いてください。

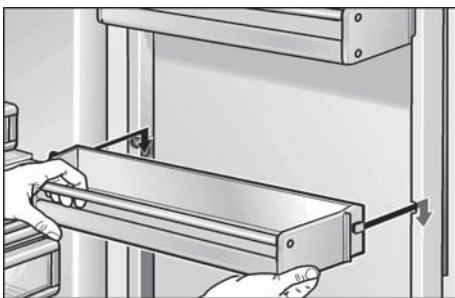


ドアラック

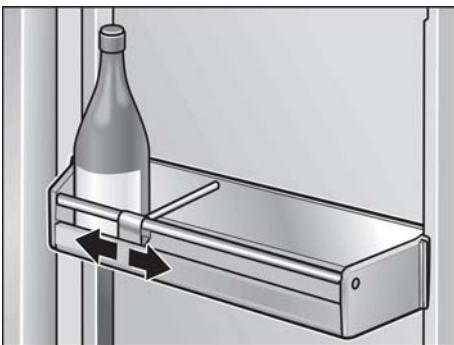
1. ラックを持ち上げ、取り外してください。



2. 取り付ける時は、ラックを所定の位置に差し込み押し下げてください



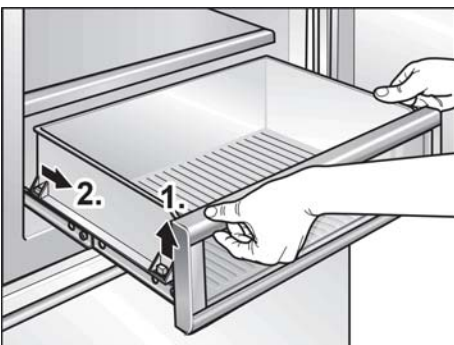
ボトルホルダー



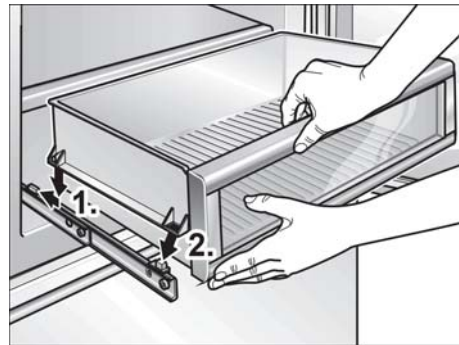
大型ドアラックのボトルホルダーはお好みの位置に移動できます。

引き出し式トレイ

1. トレイを少し持ち上げて取り外してください。



2. ケースを再び取り付ける際は、まずレールの前後左右4つの突起にケースの穴をそれぞれ合わせて差し込んでください。
3. その後ケースの手前を少し持ち上げながらレールを奥へスライドさせてください。



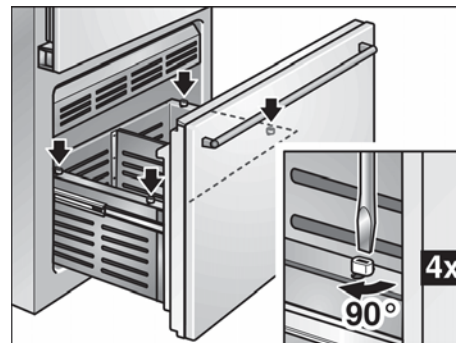
冷凍庫トレイ

冷凍庫内のトレイは、掃除などお手入れの際に取り外すことができます。

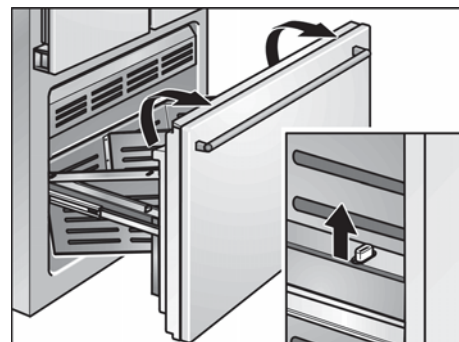
上段のトレイは、ドアコンテナを取り外す前に取り外してください。

冷凍庫トレイの取り外し:

1. 下図のように4か所の留め金具を、ードライバーで90°回してください。



2. トレイを少し持ち上げて取り外してください。



冷凍庫トレイの取り付け:

3. トレイを少し持ち上げてレールに乗せてください。
4. トレイを下げて、押し入れてください。
5. 4か所の留め金具を、ドライバーで90°戻してください。

電源の切り方

電源ボタンを押してください。

長期間機器を使用しない場合

庫内から全ての食品を取り出してください。

プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落としてください。

また、長期間使用しない場合、庫内の掃除をお勧めしますこのページの「お手入れについて」をご覧ください。

臭いの発生を防ぐために、電源を切った後はドアを開けたままにしておいてください。

自動霜取り機能

この冷凍冷蔵庫は自動で霜取りを行います。

お手入れについて

⚠ 警告:

感電による死亡や大けがを防止するため機器のお手入れを始める前に必ず電源を切ってください。

⚠ 警告:

けがや機器の損傷を避ける為以下の点をお守りください。

- お掃除の際スチームクリーナーは使用しないでください。
- ライト及びコントロールパネルに水が掛からないようにしてください。
- 機器の表面を傷付ける恐れがありますので、研磨剤酸性洗剤、または溶剤は使用しないでください。
- シェルフやケース等を食洗機で洗わないでください。歪みが生じる恐れがあります。

お手入れ方法

1. お手入れの前に必ず電源ボタンを押して機器の電源を切ってください。その後電源プラグをコンセントから抜くかブレーカーを落としてください。
2. 庫内のすべての食品を取り出し、保冷してください。
3. 汚れは、少量の食器用洗剤を溶かしたお湯で絞った柔らかい布巾を使って拭いてください。庫内灯及びコントロールパネルには水が掛からないようにしてください。
4. シェルフ及びケース等は洗剤を溶かした温水で洗った後、よくすすいで洗剤分を落としてください。洗った後はしみになるのを防ぐために、すぐ柔らかい布で水分をふき取ってください。
5. 頑固な汚れは、プラスチック製の柔らかいブラシで注意深く取り除いてください。
6. 前面の下部にある換気口をチェックし、小さいブラシでゴミやホコリを取り除いてください。
7. ドアパッキンの掃除には水以外は使用しないでください。掃除終了後はドアパッキンを完全に乾かしてください。
8. お手入れが終了したら、電源ボタンを押して電源を入れてください。
9. 庫内が十分に冷えてから、保冷しておいた食品を冷蔵庫、冷凍庫に戻してください。

庫内パーツ

シェルフやドアラックなど庫内の収納のためのパーツは、すべてお手入れの際取り外すことができます。

アイスストッカーのお手入れ

氷は長時間使用しないで放置すると、小さくなり、異臭が付き、それぞれがくっついてかたまりになってしまいます。このような状態を防ぐために、定期的にアイスストッカーの掃除をする必要があります。

⚠ 警告:

氷が満杯の時は、たいへん重いのでご注意ください。
(満杯時の氷量: 3kg)

故障かなと思ったら(トラブルシューティング)

冷蔵庫・冷凍庫

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
全く冷えない。 庫内灯が点灯しない。	機器のスイッチが入っていない。	電源ボタン①を押してください。
	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーを入れてください。
	電源プラグがきちんと差し込まれていない。	電源プラグがきちんと差し込まれているかチェックしてください。
冷却装置が頻繁に作動するうえに 一回の作動時間が通常より長い。	ドアを頻繁に開け閉めしている。	必要時以外はドアを開けないでください。
	給排気口が塞がれている。	給排気口を塞いでいるものやほこりを取り除いてください。
	食品が大量に入っている。	スーパーフリージングを起動させてください。
庫内灯(LED)が点灯しない。	LEDランプが故障している。	カスタマーサービスに連絡してください。
	庫内灯スイッチが故障している。	庫内灯スイッチがきちんと作動するか確認してください。
ディスプレイに“E!!”が表示される	機器に不具合が発生しています。	カスタマーサービスに連絡してください。
ディスプレイに “LOWPOWER”が表示される。	電圧が下がっている。	電圧が正常に戻ればメッセージは消えます。もしメッセージが表示され続ける場合は、所轄の電力会社に連絡するかカスタマーサービスを依頼してください。
ディスプレイに “HIGHVOLT”が表示される。	電圧が上がり過ぎている。	電圧が正常に戻ればメッセージは消えます。もしメッセージが表示され続ける場合は、所轄の電力会社に連絡するかカスタマーサービスを依頼してください。

アイスメーカー

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
アイスメーカーが作動しない。	アイスメーカーのスイッチが入っていない。	アイスメーカーのスイッチを入れてください。(P.10をご覧ください。)
	アイスメーカーが電源に接続されていない。	カスタマーサービスに連絡してください。
	アイスメーカーに水が供給されていない。	カスタマーサービスに連絡してください。
	庫内温度が高すぎる。	庫内温度をチェックしてください。必要であれば設定温度を下げてください。
氷ができない。	アイスメーカーのスイッチが入っていない。	アイスメーカーのスイッチを入れてください。(P.12をご覧ください。)
	チャイルドロックがかかっている。	チャイルドロックを解除してください。
	冷凍庫のスイッチとアイスメーカーのスイッチをいれてから時間が経っていない。	製氷機能が働き始めるまで、おおよそ24時間かかります。
	水圧が低い。	水圧をチェックしてください。使用水圧範囲は、25～120p.s.i.(1.72～8.25bar)です。
	ウォーターフィルターが破損しているか交換が必要。	ウォーターフィルターを交換してください。
アイスメーカーの製氷量が十分でない。 また製氷された氷の形が良くない。	水圧が低い。	水圧をチェックしてください。使用水圧範囲は、25～120p.s.i.(1.72～8.25bar)です。
	庫内温度が高すぎる。	庫内温度をチェックしてください。必要であれば設定温度を下げてください。
	ウォーターフィルターが破損しているか交換が必要。	ウォーターフィルターを交換してください。

不具合の状況	考えられる原因	解決方法
アイスメーカーがまったく製氷しない。	アイスメーカーのスイッチがオフになっている	コントロールパネルのアイスメーカーのスイッチを入れてください。
	水が供給されていない。	設置業者あるいは所轄の水道局に連絡してください。
	水圧が低い。	水圧をチェックしてください。 使用水圧範囲は、25～120p.s.i(1.72～.25bar)です。
	庫内温度が高すぎる。	庫内温度をチェックしてください。設定温度が高い場合は温度を下げてください。
	アイスストッカーが正しい位置に置かれていない。	アイスストッカーを正しい位置にセットし直してください。
氷のにおい、または味に異常がある。	不適切な水道バルブが設置されている。	セルフタッピングバルブと、3/16インチ(4.76mm)のサドルバルブのため水圧が下がり、最終的にバルブを塞いでしまう場合があります。 誤った設置、または水道接続等に起因する損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
	長時間保存していたために、においがついて味が損なわれた。	古い氷は廃棄してください。 氷を頻繁に使ってください。
	アイスストッカーが汚れている。	アイスストッカーを空にして洗ってください。
	密封されていない容器に入れられた食品の臭いが氷に移ってしまった。	においの強い食品が密封されているか確認してください。
	庫内が汚れている。	15ページ「お手入れについて」をご覧ください。

アフターサービスについて

アフターサービスをご依頼になる前に・・・

まずこの取扱説明書のP.〇「故障かなと思ったら(トラブルシューティング)」に書かれている内容をお調べください。
それでも不具合がある場合は、販売店もしくはサービス店までお問い合わせください。

アフターサービスを依頼される場合は・・・

以下の情報をお伝えくだされば、よりスムーズな対応が可能になりますので、前もってご記入しておかれるようお勧め致します。

販売店名:

販売店住所:

販売店電話番号:

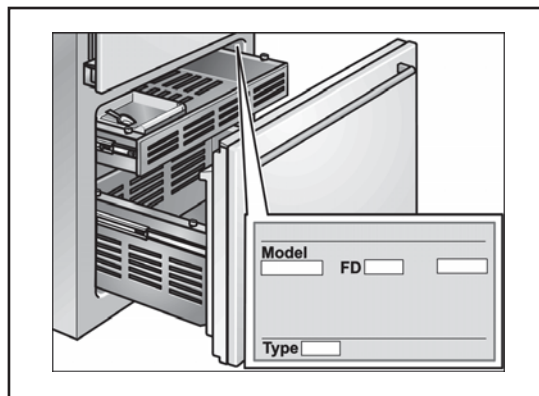
ご購入日:

型番:

FD番号:

シリアル番号:

タイプ:



正確な型番とシリアル番号をお知らせください。

これらの情報は、庫内の側面に貼られている型番とシリアル番号のラベルでご確認いただけます。

保証期間について

この冷蔵庫には保証書がついています。
保証期間は、お買い上げの日から2年間です。(ただし冷媒回路の故障については5年間)
保証期間中の故障につきましては、保証書の規定にしたがって出張修理をさせていただきます。

長期使用家電安全対策

長年ご使用されている冷凍冷蔵庫の点検をお願いします。

このような症状はありませんか？

- 電源コードやプラグが異常に熱くなる
- ビリビリと電気を感じる
- 使用中に異常音や振動がある
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げ臭い臭いがする
- その他の異常や故障がある



使用を中止してください。

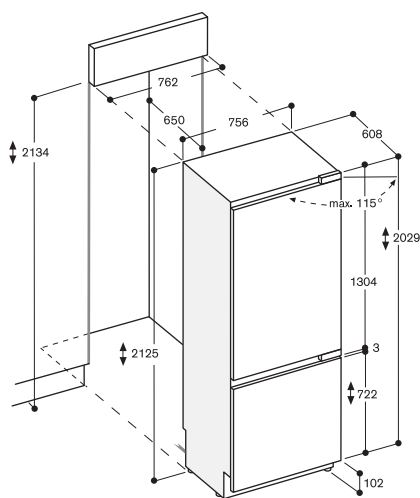
このような場合は使用を中止し、故障や事故防止のためコンセントから電源プラグを抜いてください。
そしてただちにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。

仕様

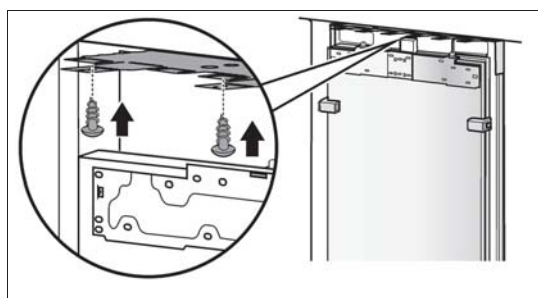
製品名	ビルトイン冷凍冷蔵庫	庫内容量	冷蔵庫：322L 冷凍庫：138L
型式	RB472	温度設定範囲	冷蔵庫：+2℃～+8℃ 冷凍庫：-14℃～-23℃
電源	AC100V 50/60Hz	フレッシュクーリング	0℃
コンセント	AC100V 15A アース付	外形寸法	W756×D608×H2125
消費電力	688W	開口寸法	W762×D650×H2134
消費電力量	638kWh	本体重量	202kg

設置について

- 冷凍冷蔵庫の設置には、下記の開口寸法を確保してください。
- 本体をビルトインした際に、両サイドのクリアランスが均等に3ミリになるように設置してください。



- 本体の固定は、冷蔵庫前面上部の固定用ブラケットを使用して、付属のビスを使用して必ずしっかり固定してください。



- 電源コンセントは本体を設置した状態でも、プラグの抜き差し操作が容易にできる場所に設けてください。本体背面には設けないでください。

- 本体前面下部の放熱スペースをふさがないでください。

廃棄についてのご注意

- 家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷凍庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化料金をお支払いいただき、対象商品を販売店や市長村に適切に引き渡すことがも求められています。

輸入販売元

株式会社 N. TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N. TEC 東京支店

〒104-0066

東京都港区東麻布1-8-4

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878

GAGGENAU